



公益財団法人 日本医療総合研究所 寺尾正之さん

社会保障こそ

人権と暮らしのための

医療・介護崩壊 ストップ

働く

女性

月1回

医療機関の6割が赤字の訪問介護事業所閉鎖で空白自治体拡大?など、いま「医療・介護崩壊」が社会問題になっています。「軍事費の拡大より社会保障拡充を求める集会」(6月2日、衆議院第一議員会館、中央社協協主催)での日本医療総合研究所の寺尾正之さんの講演を紹介します。

抑制・削減し続ける社会保障予算

28年度までに1・1兆円を削減

政府予算社会保障関係費は、高齢化によって必要となる「自然増」を、2020年からの5年間で7700億円(国内総生産(GDP)比2%)に増額するとしています。さらに、27年度まで3年間で削減を続けること表明しています。

これに加え、28年度までの社会保障の歳出を1・1兆円も削減することとしています。医療や介護保険の給付削減と患者・利用者の負担増が0・8%引き上

給付削減・負担増を加速化

病床11万床削減を自・公・維合意

「改革工程」メニューを具体的にみると、医療では、自民・公明・維新が、病床数全体を11万床削減し、1兆円の公的医療費削減を合意しました。病床数は2015年以降、23年まですでに6万床も削減されています。その結果、コロナ禍で入院できず自宅で亡くなる人も多発しました。

病床削減への補助金を出して地域医療を切り縮めるのではなく、経費削減は、当事者の声なきで凍結されたもの引き続き検討されています。対象者は、年795万人。給付削減見込みの5330億円のうち、7700億円の削減は、医療費削減によるもので、抑制によるものです。

また、OTC(市販薬)削減も、自己責任や家族責任、地域の助け合いで

増で捻出するもので、一方で25年度予算では「軍事費」が過去最大の8・7兆円を計上し、27年度には1兆円(国内総生産(GDP)比2%)に増額するとしています。

病院の6割が赤字経営、介護事業所閉鎖も

いま6割を超える医療機関が赤字経営となり、閉院もすすんでいます。昨年、医療機関などに支払われる診療報酬が0・8%引き上

営への直接的支援が必要で、医療・介護・薬剤の保険は、経済財政諮問会議で、経産大臣は「医療介護の公的保険の外に受け皿を確保する」と発言。介護では、仕事を続けつつ介護するビジネスケア対応として「介護保険外サービスの利用促進と強調しています」(2024年骨太の方針)。

高額療養費の自己負担上限額の引き上げは、当事者の声なきで凍結されたもの引き続き検討されています。対象者は、年795万人。給付削減見込みの5330億円のうち、7700億円の削減は、医療費削減によるもので、抑制によるものです。

また、OTC(市販薬)削減も、自己責任や家族責任、地域の助け合いで

増で捻出するもので、一方で25年度予算では「軍事費」が過去最大の8・7兆円を計上し、27年度には1兆円(国内総生産(GDP)比2%)に増額するとしています。

病院の6割が赤字経営、介護事業所閉鎖も

いま6割を超える医療機関が赤字経営となり、閉院もすすんでいます。昨年、医療機関などに支払われる診療報酬が0・8%引き上

営への直接的支援が必要で、医療・介護・薬剤の保険は、経済財政諮問会議で、経産大臣は「医療介護の公的保険の外に受け皿を確保する」と発言。介護では、仕事を続けつつ介護するビジネスケア対応として「介護保険外サービスの利用促進と強調しています」(2024年骨太の方針)。

高額療養費の自己負担上限額の引き上げは、当事者の声なきで凍結されたもの引き続き検討されています。対象者は、年795万人。給付削減見込みの5330億円のうち、7700億円の削減は、医療費削減によるもので、抑制によるものです。

また、OTC(市販薬)削減も、自己責任や家族責任、地域の助け合いで

増で捻出するもので、一方で25年度予算では「軍事費」が過去最大の8・7兆円を計上し、27年度には1兆円(国内総生産(GDP)比2%)に増額するとしています。

病院の6割が赤字経営、介護事業所閉鎖も

いま6割を超える医療機関が赤字経営となり、閉院もすすんでいます。昨年、医療機関などに支払われる診療報酬が0・8%引き上

営への直接的支援が必要で、医療・介護・薬剤の保険は、経済財政諮問会議で、経産大臣は「医療介護の公的保険の外に受け皿を確保する」と発言。介護では、仕事を続けつつ介護するビジネスケア対応として「介護保険外サービスの利用促進と強調しています」(2024年骨太の方針)。

高額療養費の自己負担上限額の引き上げは、当事者の声なきで凍結されたもの引き続き検討されています。対象者は、年795万人。給付削減見込みの5330億円のうち、7700億円の削減は、医療費削減によるもので、抑制によるものです。



「時金減で看護士不足 日本医師会が実態調査発表」(6月5日、厚労省)

きておらず、退職者の増加と人手不足が深刻になっていきます。公費投入を増やせば、患者利用者の負担なく医療報酬や介護報酬を引き上げ、当面の医療崩壊や介護崩壊を食い止めることができます。

国民負担で「子ども子育て支援」

この間、政府は「全世代型社会保障改革」をうたってはきましたが、これは、年齢に関わりなくすべての国民がその能力に応じて負担し支え合うこと、世代間を対立させながら給付を押し上げるやり方です。

政府がアピルしてきた「子ども子育て加速化プラン」は、出産一時金の増額や奨学金返済額の上限対象者の

負担増と患者切り捨ても

市販品類似薬に係る保険給付の見直し

	医療用医薬品の自己負担分【3割負担】	市販の類似品の自己負担分【全額負担】
湿布薬	20円	950円
漢方薬	80円	1296円
目薬	430円	1317円

自・公・維新で合意

一部は実質8・6%の目減り。マクロ経済スライドという制度の導入によるもので、国会で成立の二年金改革法案

は解決しないからこそ、社会保障の政策と制度がつくられてきました。富層の資産を大幅に増やしている中、税金と社会保障が、所得再分配機能を

「高齢者への負担増を競い合っています。国民民主は医療保険(75歳以上は原則2割負担)、維新は医療保険(75歳以上は原則3割負担)と医療保険、介護保険の2・3割負担の「対象拡大」を政策としています。

この20年で年金水準は、自己責任や家族責任、地域の助け合いで

増で捻出するもので、一方で25年度予算では「軍事費」が過去最大の8・7兆円を計上し、27年度には1兆円(国内総生産(GDP)比2%)に増額するとしています。

病院の6割が赤字経営、介護事業所閉鎖も

いま6割を超える医療機関が赤字経営となり、閉院もすすんでいます。昨年、医療機関などに支払われる診療報酬が0・8%引き上

営への直接的支援が必要で、医療・介護・薬剤の保険は、経済財政諮問会議で、経産大臣は「医療介護の公的保険の外に受け皿を確保する」と発言。介護では、仕事を続けつつ介護するビジネスケア対応として「介護保険外サービスの利用促進と強調しています」(2024年骨太の方針)。

高額療養費の自己負担上限額の引き上げは、当事者の声なきで凍結されたもの引き続き検討されています。対象者は、年795万人。給付削減見込みの5330億円のうち、7700億円の削減は、医療費削減によるもので、抑制によるものです。

また、OTC(市販薬)削減も、自己責任や家族責任、地域の助け合いで

増で捻出するもので、一方で25年度予算では「軍事費」が過去最大の8・7兆円を計上し、27年度には1兆円(国内総生産(GDP)比2%)に増額するとしています。

病院の6割が赤字経営、介護事業所閉鎖も

いま6割を超える医療機関が赤字経営となり、閉院もすすんでいます。昨年、医療機関などに支払われる診療報酬が0・8%引き上

営への直接的支援が必要で、医療・介護・薬剤の保険は、経済財政諮問会議で、経産大臣は「医療介護の公的保険の外に受け皿を確保する」と発言。介護では、仕事を続けつつ介護するビジネスケア対応として「介護保険外サービスの利用促進と強調しています」(2024年骨太の方針)。

高額療養費の自己負担上限額の引き上げは、当事者の声なきで凍結されたもの引き続き検討されています。対象者は、年795万人。給付削減見込みの5330億円のうち、7700億円の削減は、医療費削減によるもので、抑制によるものです。

また、OTC(市販薬)削減も、自己責任や家族責任、地域の助け合いで

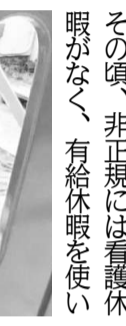
増で捻出するもので、一方で25年度予算では「軍事費」が過去最大の8・7兆円を計上し、27年度には1兆円(国内総生産(GDP)比2%)に増額するとしています。

病院の6割が赤字経営、介護事業所閉鎖も

法で守られない公務員

私は関西のある市役所で働く会計年度任用職員です。私は30歳までに出産をしたいと思います。うれいことに、29歳のときに、妊娠8カ月の民間の職場を退職し、出産後に育児をしながら正社員で働きたいと、仕事を探しました。しかし一般の企業では面接すらしてもらえず、なかなか市役所の嘱託職員の求人を見つけ、運よく7月に働き始めました。前の仕事で市役所や法務局などへよく訪問していたので、今までの経験や知識を生かすことができました。

思い知った正規職員との違い



動き始めると職場は、良い方ばかりで、なんて良い職場なんだと思いました。子どもがよく熱を出して保育園から呼び出しがかかるので、帰らせてもらえませんでした。その頃、非正規には看護休暇がなく、有給休暇を使い切ると、学校行事にも使えず、なかなか有給休暇が、中学校卒業まであります。私が正規職員との違いを思い知ったのは、2人目の子を妊娠した時です。同じ年の子がいる正規職員の方と仲良くなり、妊娠のタイミングも同じでした。正規職員にも同じように差がある、非正規の私にはなかったです。同じ女性で、同じ妊婦なのに、しんどいのでしょうか?

野田 恵

は同じなのに、この差は何?と疑問を感じました。出勤時と退勤時の30分ずつの有給休暇は大きい。妊娠中の時短勤務は、2025年の今も非正規にはありません。給料は、正規職員は1年目から昇給があり、扶養手当も住宅手当もつきません。非正規の私とは、2025年の会計年度任用職員制度から、3年を超えたら30万円、1年ごとに千円アップの経験加算が2万5000円を上限につくようになり、それでも計算すると、同じ年数働いても、10万~15万円ほどの差があります。

育見をしながら働くこと、これだけ差がつかない、日本でも子育てしたいと思うのでしょうか?

ホットライン

山口 核兵器なくす 平和のつどい
【山口支部 谷本須美】6月8日、サンフレッシェ山口で、支部主催の「核兵器なくす平和のつどい」を開き、ゲスト1人を含む30人が集まりました。まず、オスロでのノーベル平和賞授賞式にツアーに参加した水野和代さん(山口市原爆被害者の会長)のお話。被爆の実相は悲惨ですが、明るく笑顔でしっかりと話されました。オスロでの喜びが広がるよかったです。会員の腹話術「しんちゃん」の三輪車も、強心に残り、会場には「広島の高校生の描いた原爆の絵」も張り出しました。被爆・戦後80年の今年、二度と悲惨な戦争や核戦争を起すことのないよう、私たちが訴え続けていくことの大切さを確認しました。

徳島 吉野川干潟で清掃と観察会
【徳島支部 福井紀久子】5月25日、吉野川住吉干潟で、ごみ拾いと自然観察会を行い、35人が参加しました。干潟や汽水域の生物多様性の価値や保全の大切さについて「とくしま自然観察の会」県

山梨 元気になった班活動交流会
【県本部 広瀬舞子】6月8日、75人の参加で班活動交流会を開き、盛りだくさんでした。「知らないことがたくさん、学びになった」体もほぐせたり、各班の活動にヒントをもらえた「しんぶんタイム」や「いとな」など前向きな感想でした。

大阪 祝35周年 コーラス木の夫
【泉佐野支部 山下由美】5月17日、泉の森ホールで35周年記念コーラス木の実コンサートを開き、200人を超える来場者で、指揮の先生は歌唱指導のみならず、素敵なアイデアで演出も。歌詞や振り付け、立ち位置などを覚えることがすっきり苦手になった総勢14人、ピアノ伴奏の先生にも献身的にお付き合いいただき、見事に「歌いあげました」。

福井 バスで無名塾の能登演劇堂へ
【県直営から班 藤岡心】他支部もさそって▲福井

通信ありがとう
【県別】
北海道1、青森6、岩手6、秋田1、山形1、宮城13、福島6、東京36、群馬5、栃木9、茨城1、埼玉17、千葉17、

神川36、山梨2、静岡7、愛知16、岐阜5、三重18、新潟1、富山2、石川13、長野30、滋賀6、京都66、奈良11、和歌山1、大分63、兵庫42、岡山5、広島6、鳥取4、福岡6、山口5、香川2、徳島7、高知1、愛媛2、福岡10、

佐賀2、長崎2、熊本5、大分3、宮崎2、鹿児島1、沖縄1
【内容】
県活動3、支部活動32、班活動19、俳句10、短歌98、川柳74、詩5、絵手紙58、キヤラリー2、投稿215
合計668



10年ぶりの大きな舞台▲大阪

栃木 区役所ロビーで合同の「原爆展」
【小山支部 池田明美】6月2日~3日、市役所ロビーで、原水協と合同で「原爆展」を開きました。市役所を訪れた人たちに声をかけ、高校生の原爆の絵や被爆当時の広島・長崎の写真を見てもらいました。特に高校生の原爆の絵はリアルでみなさん感動。署名やカンパもたくさんいただきました。被爆80年、証言する被爆者が少なくなっている今、私たちが原爆の悲惨さを伝えていく必要があると強く思います。

広島 新婦人まつり 平和がいちばん
【東広島支部 黒瀬すずる】5月31日、岡田京子【5月31日】「戦後・被爆80年平和がいちばん!」をテーマに新婦人まつりが開かれました。班は、オープニングの歌を担当し、「折り鶴」などを会場のみなさんと合唱。壁面には、絵手紙、手作りなどの小組の作品展示、原爆展、被爆体験集「木の葉のように焼かれて」、PFAS問題などの展示も充実。「手作り」「絵手紙」2日

徳島 カーベット!も振り上げた▲徳島
【吉野川支部】5月25日、吉野川住吉干潟で、ごみ拾いと自然観察会を行い、35人が参加しました。干潟や汽水域の生物多様性の価値や保全の大切さについて「とくしま自然観察の会」県

山梨 元気になった班活動交流会
【県本部 広瀬舞子】6月8日、75人の参加で班活動交流会を開き、盛りだくさんでした。「知らないことがたくさん、学びになった」体もほぐせたり、各班の活動にヒントをもらえた「しんぶんタイム」や「いとな」など前向きな感想でした。

大阪 祝35周年 コーラス木の夫
【泉佐野支部 山下由美】5月17日、泉の森ホールで35周年記念コーラス木の実コンサートを開き、200人を超える来場者で、指揮の先生は歌唱指導のみならず、素敵なアイデアで演出も。歌詞や振り付け、立ち位置などを覚えることがすっきり苦手になった総勢14人、ピアノ伴奏の先生にも献身的にお付き合いいただき、見事に「歌いあげました」。

福井 バスで無名塾の能登演劇堂へ
【県直営から班 藤岡心】他支部もさそって▲福井

通信ありがとう
【県別】
北海道1、青森6、岩手6、秋田1、山形1、宮城13、福島6、東京36、群馬5、栃木9、茨城1、埼玉17、千葉17、

神川36、山梨2、静岡7、愛知16、岐阜5、三重18、新潟1、富山2、石川13、長野30、滋賀6、京都66、奈良11、和歌山1、大分63、兵庫42、岡山5、広島6、鳥取4、福岡6、山口5、香川2、徳島7、高知1、愛媛2、福岡10、

佐賀2、長崎2、熊本5、大分3、宮崎2、鹿児島1、沖縄1
【内容】
県活動3、支部活動32、班活動19、俳句10、短歌98、川柳74、詩5、絵手紙58、キヤラリー2、投稿215
合計668

ホットラインの投稿は編集部メールアドレス s-press@shinfujin.gr.jpへ